



## 調理通じて火の扱い方学ぶ 12/21

御前崎クエストに参加した市内の小学生29人が、野外調理における火の取り扱い方を学ぶため、朝比奈公民館グラウンドで竹を使ったバーンクーヘン作りを体験しました。石渡凜くん(新野西)は「火の調節が難しかった。時間がかかるけど、諦めずに最後まで頑張った」と達成感を口にしました。

◀野外で楽しくバーンクーヘンを焼く児童



## 地域企業が図書館資料寄贈 12/26

株式会社トープラが、本年度で設立70周年を迎えるにあたり、市へ絵本56冊を寄贈していただけることになり、市立図書館アスパルで寄贈式が催されました。今回寄贈していただいた絵本は、図書館来館者への貸し出しや、市内教育施設で子どもたちへの読み聞かせ活動に活用されます。

◀「本市の未来のためにつかせていただく」と伝えた柳澤市長



## 地元住民ら20年前を懐古 1/12

佐倉公民館で、平成13年に封印したタイムカプセルの開封式が開かれました。当時小学生だった地元住民や地区役員らが集まり、しみじみと昔を思い出しました。当時小学5年生だった大石優美さんは、自分への手紙を確認し「もう一度アクセサリー作りを始めようかな」と笑顔で話しました。

◀タイムカプセルに入っていた作文を確認する参加者



## 御前崎クエストで大福作り 1/18

サツマイモを使ったオリジナル大福作りが白羽公民館で実施されました。グループの仲間で互いに協力をしながら調理することが目的です。参加したのは小学3年生から6年生までの31人。松尾飛空くん(女岩区)は「サツマイモの皮をきれいにむけるようになった」とうれしそうに話しました。

◀グループで協力しながら楽しく調理する児童